

1) 線は道・障・壁、= 通り抜けられないものという約束
を必要に応じて説明する。
2) 「カメさんは体が重いから、いちばん近い道を教えて
あげよう」「寄りの道をさせるとカメさんがかわいそう」「ま
ずんに歩かせると怒るよ」など。

a) 平面空間の迂回による問題解決。視覚的体制化。
b) 線に象徴的意味を認め課題適応する体貌。
c) 目と手の協応。

Date
Note
評



カメさんを、でぐちまで
つれて行ってあげよう。

